

＜合言葉＞
いつも 明るい あいさつ で
なにごとに 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.25

令和6年12月23日(月)

5年生が校外学習に行ってきました。(製鉄所・栽培漁業センター)

12月13日(金)、5年生は鹿島市にある東日本製鉄所と茨城県栽培漁業センターに校外学習に行ってきました。

5年生では日本の産業について学習しています。校外学習に行くと、知識として詳しくなるとともに、音や温度、におい、見た目の迫力など五感を使って感じるができます。子供たちは、工場の音や熱気に驚いたり、栽培漁業センターで実際に魚に触ったりしました。

このような体験的活動は実感を伴った深い理解につながり、きっと大人になっても、しっかりと心に残っていると思います。そんな機会を多く設けたいと考えています。



児童の感想から

- ・鹿島の製鉄所の中には整備された道路や消防署、信号機などがありほとんど町のようなところでした。(鉾田 千歳さん)
- ・工場の中は鉄が通るたび暑くなり、鉄の熱さを実感しました。製鉄所独自のあいさつ「ご安全に」というポーズで記念写真を撮りました(渡部 未来さん)

・私が印象に残ったことは、製鉄所で見学をしている時です。鉄を伸ばしている時が暑くてまるでサウナにいるようでした。(星野 心春さん)

・ヒラメのえさやり体験やナマコにさわることができてとても楽しかったです。

(萩原 遼悟さん)

・魚はみんなたてに泳いでいると思ったけれど、ヒラメは横・ななめにも泳いでいました。また、大きくなるにつれて、エサが替わることもわかりました。(長本 隆成さん)

・印象に残ったのはヒラメのえさやりです。ヒラメはえさを食べる時、飛び跳ねて食べていて驚きました。(海老原 伶さん)

SDGs-MOTTAINAI-プレゼンテーションスタッフが 全校集会で呼びかけました。

12月17日(火)、SDGs-MOTTAINAI-プレゼンテーションスタッフが全校集会で、改めてこの取組の意義を説明し、呼びかけました。

今まで、4人のスタッフが「相手に考えと熱意を伝える」ために、自分たちで工夫しながら練習し、先日の学校運営協議会の委員の方の前で第1回目のプレゼンテーションを行いました。

今回は、ステージの壁を映画館のようにして、プレゼンテーションをしました。**小さな行動がやがて少しずつ、「運動」へと変わっていくことを願っています。その口火を切ったのがこの6年生4名です。4人の本気が全児童に伝わりました。**

これからプレゼンテーションスタッフ5年生の活動が1月から始まります。



最近、保護者の方やこの取組を知った地域の方が、リサイクル品を持ってきてくださるようになってきました。子供たちの呼びかけに賛同して下さりありがとうございます。